

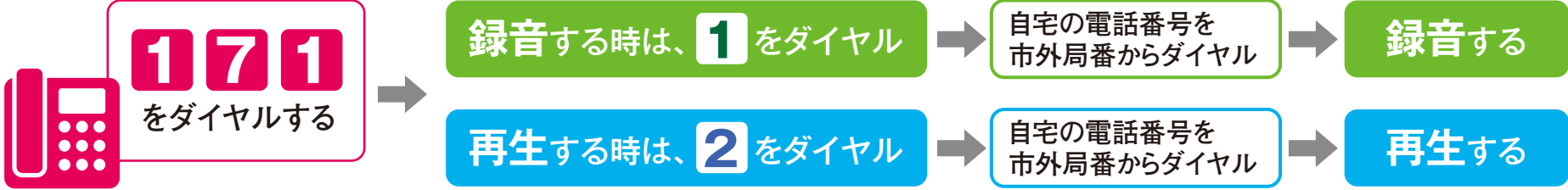
情報収集方法 [インターネットから]

風水害は、最新の気象情報などを入手することで、時期や規模を予想することができます。
テレビやラジオの報道に注意し、近所の人々と連絡を取りましょう。特に、インターネットやテレビのデータ放送は、自分の知りたい情報を得ることができるので積極的に情報を集めることができます。

精華町ホームページ	http://www.town.seika.kyoto.jp/
京都地方気象台ホームページ	http://www.jma-net.go.jp/kyoto/
国土交通省 川の防災情報ホームページ	http://www.river.go.jp/
京都府 きょうと危機管理ホームページ	http://www.pref.kyoto.jp/kikiweb/
気象庁ホームページ(気象庁ホーム)	http://www.jma.go.jp/jma/index.html
(防災情報京都府)	http://www.jma.go.jp/jma/bosai/kyoto.html
災害伝言ダイヤル(NTT西日本)	https://www.ntt-west.co.jp/dengon/

災害伝言ダイヤル

「171」をダイヤルし、ガイダンスにしたがって伝言の録音・再生をしてください。



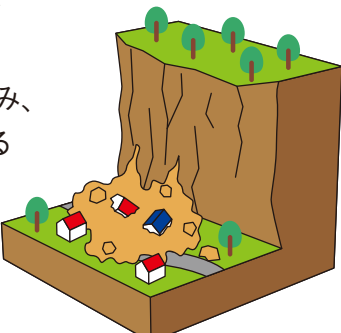
土砂災害

土砂災害の知識

台風や集中豪雨、地震などにより、いろいろな土砂災害が予想されます。
特に造成地や河川敷、山岳地帯などでは十分な警戒が必要です。土砂災害警戒情報に注意しましょう！

● がけ崩れ

急な斜面が大雨等によって緩み、とつぜん崩れ落ちる現象です。



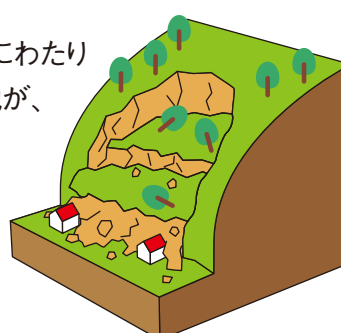
● 土石流

谷や溪流から、土砂や石、木を含んだ濁流が、すごい勢いで押し流される現象です。



● 地すべり

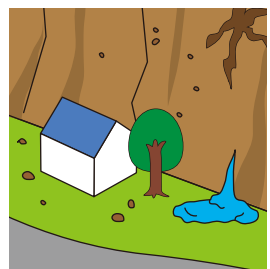
比較的大きな範囲にわたり雨水を含んだ土地が、ゆっくりと動き出す現象です。



土砂災害が起こる時

がけ崩れの前兆現象

- がけから小石がバラバラと落ちてくるようになった時
- がけから水が湧き出してきた時
- がけに割れ目ができる時



土石流の前兆現象

- 「山鳴り」といって、山全体がうなるような音がする時
- 川の流れが濁ったり、流水が混じっている時
- 雨が降り続けているのに、川の水が減っている時



地すべりの前兆現象

- 井戸の水が濁った時
- 地面がひび割れたり、一部が陥没あるいは隆起した時
- 池や沼の水の量が急激に変化した時



ペットの災害対策

● 住まいの防災対策

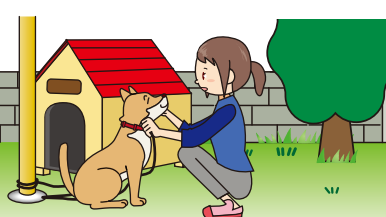
災害時にペットを守るためには、まず飼い主が無事でいることが大切です。住まいを災害に強くしておくことが、一緒に住んでいるペットの安全にもつながります。

地震に備えて家具の固定や転倒防止、住まいの耐震強度の確認などの対策をとりましょう。ペットが普段いる場所や飼育ケージなどは、災害のときにペットが安全でいられるよう、定期的に点検し、固定などの対策をとりましょう。



屋外で飼っている場合

飼育場所は、地震のときに破損しやすいブロック塀や、ガラス窓の下、倒れやすい建物のそばは避けましょう。災害時にはペットが驚いて逃げ出すことがありますが、首輪や鑑は外れられつけないように、ケージや囲いには隙間がないか、定期的に点検しましょう。



● 所有者明示をしましょう

災害発生時には、ペットと離ればなれになってしまう場合もあるため、所有者明示しておく必要があります。

迷子札などをつけるとともに、マイクロチップを装着し、登録しておくことで万が一はぐれた際の返還の可能性を高めることができます。

なお、犬の場合は、狂犬病予防法に基づき、鑑札と狂犬病予防注射済票を飼い犬に装着する義務があります。



● ペットの同行避難

同行避難とは、災害発生時に飼い主が飼養しているペットと共に避難所等まで移動を伴う避難行動をすることを指します。

よって、避難所等において飼い主がペットを同室で飼養管理することを意味するものではありません。避難所等では、避難所を運営する上でのルールをよく守り、被災者全体が安全で安心して避難できるように努めましょう。

● ペットのための備蓄品の用意

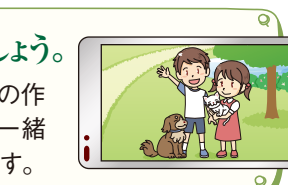
ライフラインの寸断、緊急避難などに備え、必要な物資の備蓄をしましょう。避難所では、人に対する準備はされていますが、飼っているペットに対する備えは基本的に飼い主の責任になります。また、救援物資が届くまでには時間がかかります。少なくとも、5日分は用意しておきましょう。

持ち出し品には優先順位をつけ、優先度の高いものはすぐに持ち出せるようにしましょう。その他のものは、分かりやすいところにまとめて保管し、状況に応じて判断しましょう。

※いったん避難した後に、自宅にもものを取り戻る際には、行政の指示に従ってください。

優先順位 1	優先順位 2	優先順位 3
ペットの健康状態や命に係わるもの	情報	ペット用品
● 食糧、薬 ● ペットフード、水(少なくとも5日分(できれば7日以上)) ● キャリーバッグやケージ ● 予備の首輪、リード(伸びないもの) ● ペットシート ● 排泄物の処理用具 ● トイレ用品(猫の場合は使い慣れた猫砂、または使用済みの猫砂) ● 食器	● 飼い主の連絡先と、ペットに関する飼い主以外の緊急連絡先・預け先などの情報 ● ペットの写真(印刷物とともに携帯用写真など)画像を保存することもある ● クラウドストレージ、既住歴、投薬中の薬情報、検査結果、健康状態、かかりつけの動物病院などの情報	● タオル、ブランケット ● ウェットタオルや清潔な布(目や耳の掃除など多用途に利用可能) ● ビニール袋(排泄物の処理など多用途に利用可能) ● お気に入りのおもちゃなど ● 洗濯ネット(猫の場合は屋外洗濯・乾燥の際に有用など) ● ガムテープやマジック(ゲージの補修、段ボールを用いたハウス作り、ペット情報の表示、など多用途に使用可能)

携帯電話にペットの写真を保存しておきましょう。ペットと離れ離れたとき、ペットの写真はポスターの作成や、飼い主の証明などに使えます。ペットが飼い主と一緒の写真があると、飼い主を特定するときに役立ちます。



もしもの時に、あなたと大切な家族を守るために

防災マップ

(浸水・土砂災害)ハザードマップ



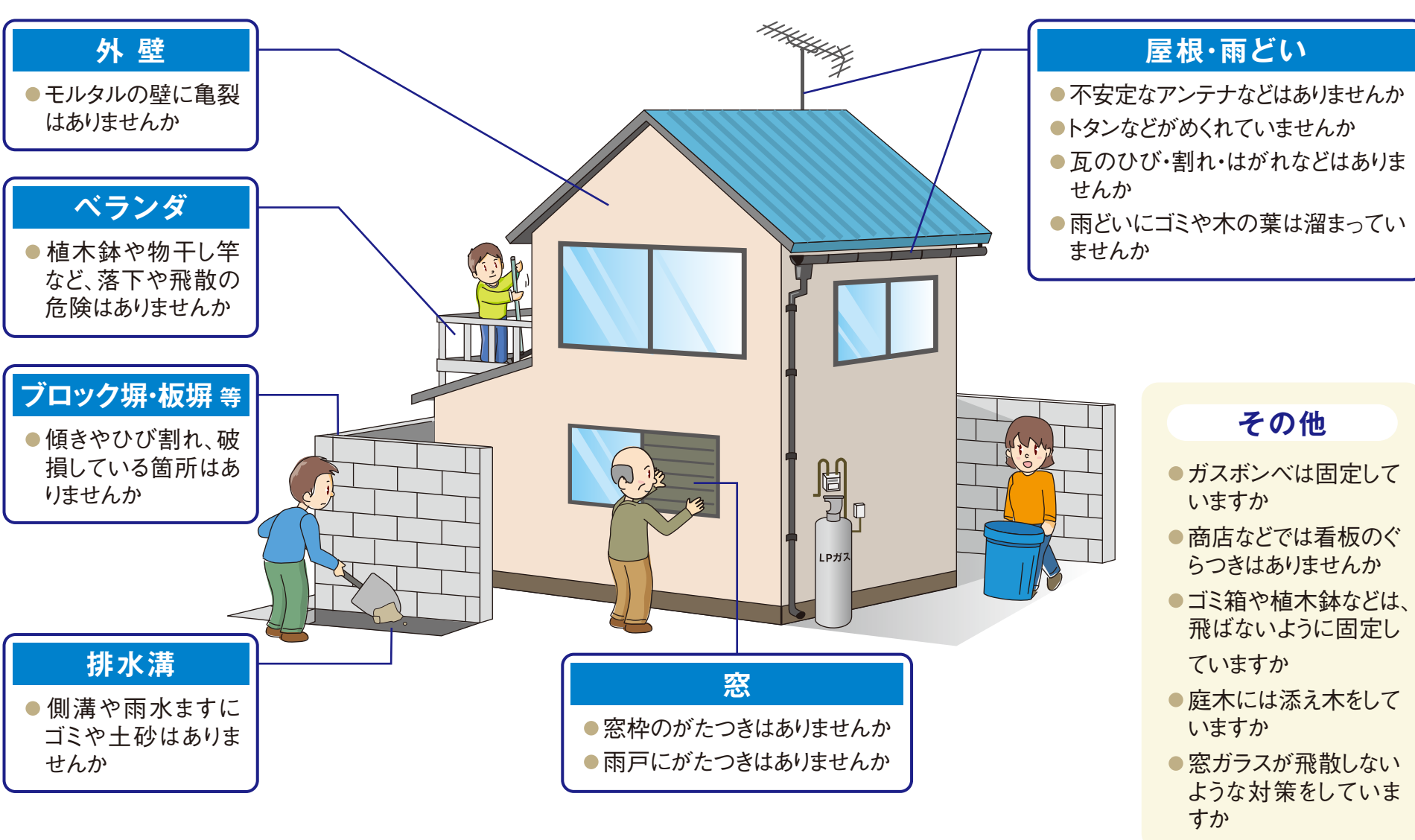
お問い合わせ／精華町役場総務部危機管理室 TEL0774-95-1928 FAX0774-93-2233

平成 30 年 10 月作成

風水害

風水害への備え

台風や大雨などによる被害を最小限にとどめるために、日頃から家屋やその周囲の点検・修理・補強を行い、十分な風水害対策を講じておきましょう。



外 壁
● モルタルの壁に亀裂はありませんか

ベランダ
● 植木鉢や物干し竿など、落下や飛散の危険はありませんか

ブロック塀・板塀 等
● 傾きやひび割れ、破損している箇所はありませんか

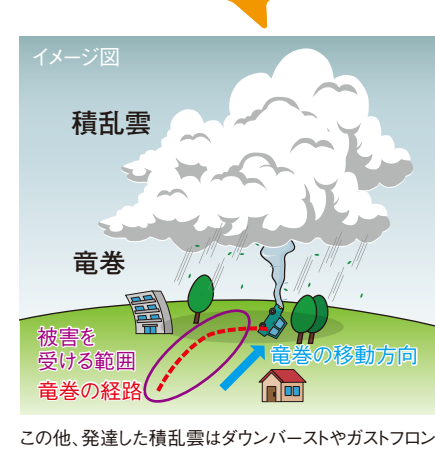
排水溝
● 側溝や雨水ますにゴミや土砂はありませんか

窓
● 窓枠のがたつきはありませんか
● 雨戸にがたつきはありませんか

屋根・雨どい
● 不安定なアンテナなどはありませんか
● トタンなどがめくれていませんか
● 瓦のひび・割れはげなどはありませんか
● 雨どいにゴミや木の葉は溜まっていませんか

その他
● ガスボンベは固定していますか
● 商店などでは看板のぐらつきはありませんか
● ゴミ箱や植木鉢などは、飛ばないように固定していますか
● 庭木には添え木をしていますか
● 窓ガラスが飛散しないよう対策をしていますか

竜巻とはこのような現象です



- 竜巻は、発達した積乱雲に伴って発生する激しい渦巻です
- ろうと状や柱状の雲を伴っています
- 台風、寒前線、低気圧などに伴って発生します
- 短時間で狭い範囲に集中して甚大な被害をもたらします
被害は、長さ数km、幅数十～数百mの狭い範囲に集中します
- 移動スピードが非常に速い場合があります
過去に発生した竜巻の中には、時速約90km(秒速25m)で移動したものもあります。

「竜巻」が間近に迫ったら…



「竜巻注意情報」で竜巻への注意を呼びかけます

竜巻発生の可能性に応じた段階的な情報発表を行います。



現在の観測・予測技術では、竜巻等激しい突風の発生を事前に予測できない場合もあります。

備え [非常持出品]

被災時・非常時にまず持ち出すもので、最初の一日をしのぐために必要なものです。
できるだけコンパクトにまとめて避難袋やリュックに入れ、玄関など場所を決めて準備しておきましょう。
男性15kg、女性10kg、高齢の人や子どもは6kgが持ち運びの目安となります。



チェック欄	品 名	備考メモ
貴重品類	預金通帳 印鑑 保険証 免許証	通帳、カード、健康保険証、運転免許証などは番号を控えたメモコピーを用意しておくといでしょう。
避難用具	懐中電灯 携帯ラジオ 予備の乾電池 ヘルメット・防災ずきん	懐中電灯は1人に1つ用意しておくといでしょう。
生活用品	食糧、飲料水 常備薬・持病薬など 毛布 缶切り ライター・マッチ ナイフ 携帯用トイレ 携帯電話の充電器	避難所生活に最低限必要なものです。赤ちゃんやお年寄り、障害者がある場合など考慮してそろえましょう。

チェック欄	品 名	
必需品 貴重品	現金 車や家の鍵 携帯電話 眼鏡・コンタクト用品	
女性用品	補聴器 生理用品 鏡・ブラシ 化粧品 化粧水	
乳幼児用品	粉ミルク 哺乳瓶・洗浄剤 離乳食 紙おむつ・ウェットティッシュ 着替え バスタオル・ガーゼ 母子手帳 ベビーカー・おんぶひも	

避難所他一覧

指定避難所	名 称	地 震	水 害	所 在 地
精華町立西小(兼)	○	○	○	精華町大字北福八間小学校畑15番地1
精華町立山田小学校	○	○	○	精華町畑が丘二丁目22番地1
精華町立城北小学校(兼)	○	○	○	精華町大字下迫小学校河原田44番地
精華町立東光小学校	○	○	○	精華町光台七丁目43番地1
精華町立精華小学校	○	○	○	精華町精華台一丁目2番地1
精華町立精華中学校	○	○	○	精華町大字南福八間小学校丸山7番地
精華町立精華南中学校	○	○	○	精華町畑が丘二丁目3番地1
精華町立精華西中学校	○	○	○	精華町光台九丁目1番地
精華町立体育館コミュニティセンター	○	○	○	精華町畑が丘二丁目13番地1
精華町地域福祉センターかしのき苑	○	○	○	精華町大字南福八間小学校畑22番地1
指定緊急避難場所	名 称	地 震	水 害	所 在 地
精華町立西小(兼)	○	○	○	精華町大字北福八間小学校畑15番地1
精華町立城北小学校(兼)	○	○	○	精華町大字下迫小学校河原田44番地
精華町消防本部	○	○	○	精華町大字北福八間小学校寄田長31番地
ほうそ運動公園	○	○	○	精華町大字祝園小学校古川1123番地1
広域避難所	名 称	地 震	水 害	所 在 地
打越台グラウンド	○	○	○	精華町大字北福八間小学校打越
池谷公園	○	○	○	精華町畑が丘二丁目21番地1
鳥谷公園	○	○	○	精華町光台七丁目42番
用 語 の 説 明	● 指定避難所 …… 災害時に一定期間滞在して避難生活を行う場所			
	● 指定緊急避難場所 …… 一切迫した災害の危険から命を守るため避難する場所			
	● 広域避難所 …… 地方自治体で指定した多くの人数を収容できる避難所			
	● 避難所協力施設 …… 災害時に町民の要請により、一時的に避難所として協力していただける施設。なお、状況により利用できない場合もあります。			

避難所協力施設	会 社 名	所 在 地
京セラ株式会社中央研究所	○	精華町光台三丁目5番地3
京都府農林水産技術センター 生物資源研究センター	○	精華町大字北福八間小学校大字74番地
いはなプラザ	○	精華町光台一丁目7番地
株式会社 国際電気通信基礎技術研究所	○	精華町光台二丁目2番地2
国立国会図書館関西館	○	精華町精華台八丁目1番地3
株式会社島津製作所基礎技術研究所	○	精華町光台三丁目9番地4
国立研究開発法人情報通信研究機構 ユニバーサルコミュニケーション研究所	○	精華町光台三丁目5番地2
西日本電信電話株式会社 NTTコミュニケーション科学基礎研究所	○	精華町光台二丁目4番地
パナソニック株式会社 イノベーション推進部門	○	精華町光台三丁目4番地
京都廣学館高等学校	○	精華町大字下迫小学校中垣内48番地
消防団ポンプ庫	組 織 区 分	所 在 地
第1分団	第1部	精華町大字菱田小字ノリ22番地
	第2部	精華町大字下迫小字林前37番地1
	第3部	精華町大字北福八間小学校畑山63番地
	第4部	精華町大字下迫小字清神前14番地4
第2分団	第1部	精華町大字祝園小学校正門4番地
	第2部	精華町祝園西一丁目5番地1
	第3部	精華町大字南福八間小学校字谷51番地1
	第4部	精華町大字植田小字池ノ川127番地3
	第5部	精華町大字菅井小字久保田1番地1
第3分団	第1部	精華町大字山田小字下川原67番地先(山田河川敷)
	第2部	精華町大字乾谷小字金垣79番地2
	第3部	精華町大字柘植小字出口6番地
	第4部	精華町大字東畑小字芳谷4番地6、4番地10
警察署、交番	警 察 署・交 番 名	所 在 地
	木津警察署	木津川市木津南垣外15番地
	祝園交番	精華町大字北福八間小学校甲ノ元1番地3
	光台交番	精華町光台七丁目1番地6
	相楽交番	木津川市相楽台三丁目4番地2